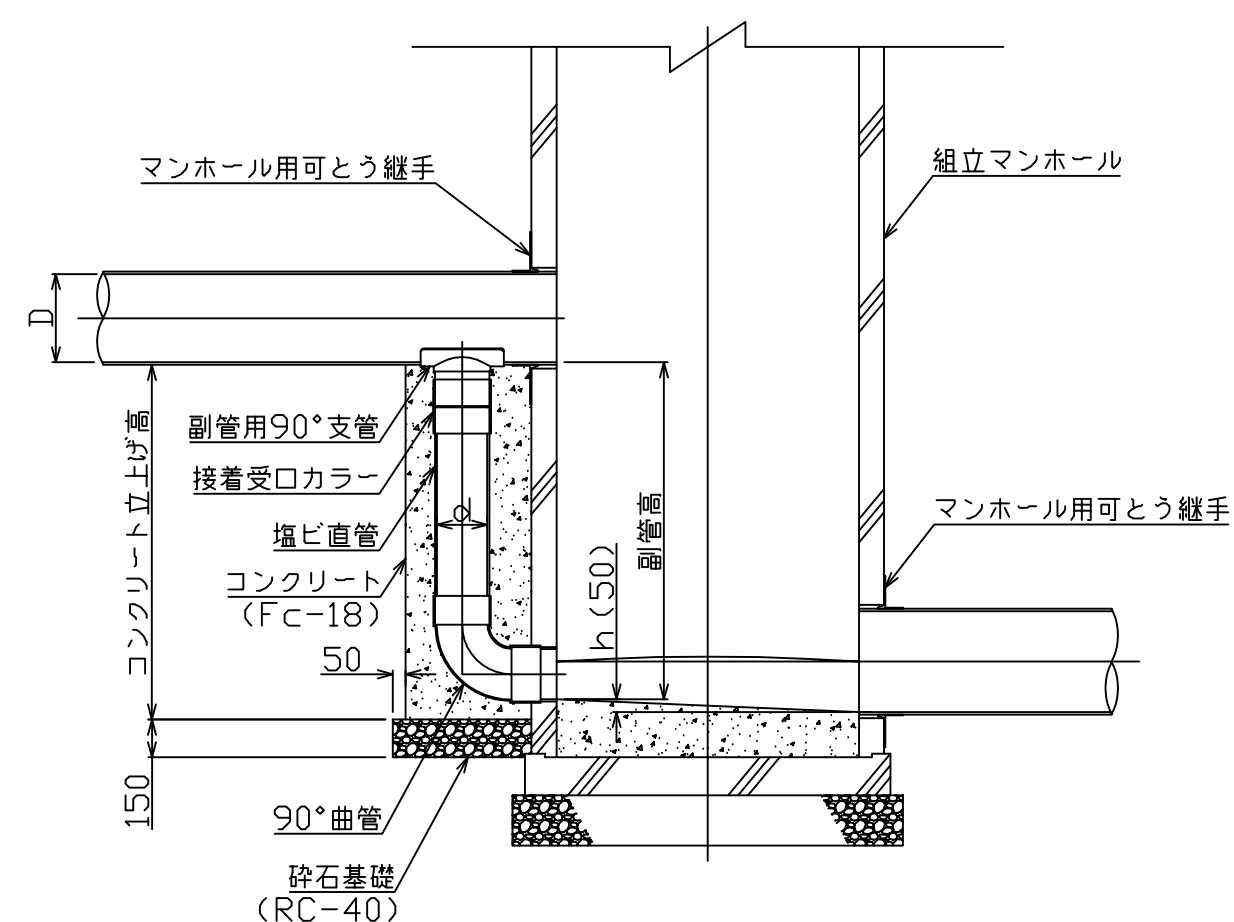
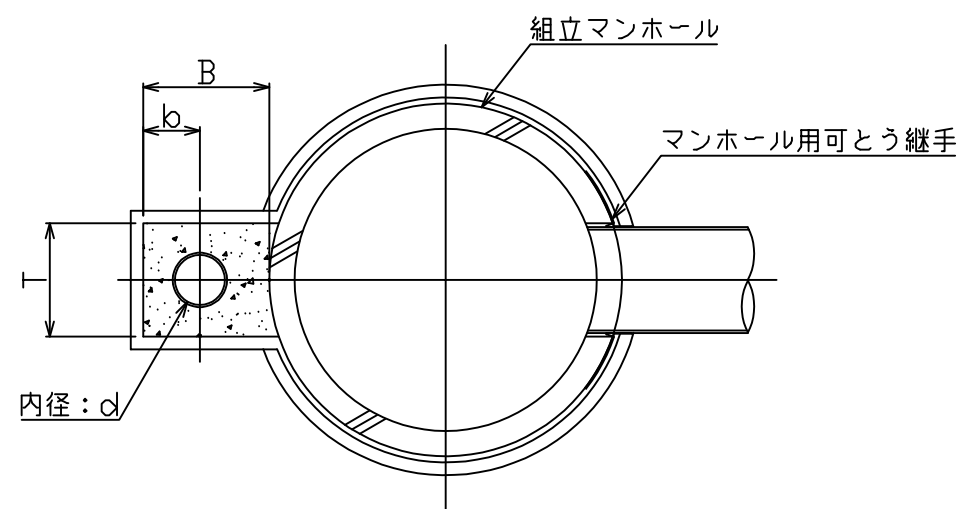


副管取付構造図 S=1:30

組立マンホール



単位 mm

本管内径 D	副管内径 d	B	b	T
○200	150	500	215	400
○250~○400	200	500	225	450
○450~○500	250	550	240	500
○600以上	300	600	290	550

特記事項

- 1) hは5cmの段差を確保する。但し、段差が5cm以上確保できる場合は、副管頂とインバート天端を一致させる。
- 2) 流入管きよと流出管きよとの段差が0.6m以上の場合に設けること。
- 3) 内副管を使用する場合は維持管理担当課と協議を行うこと。